

平成22年3月1日

鹿児島市長 森 博幸 殿

鹿児島市事業評価監視委員会  
委員長 平田 登基男



平成21年度第3回鹿児島市事業評価監視委員会における審議結果について（報告）

このことについて、下記のとおりご報告いたします。

記

1. 付議された国庫補助事業再評価審議対象事業「都市基盤河川脇田川改修事業」について、詳細に審議した結果、「河川改修により、流域の浸水被害が軽減されると共に、土地区画整理事業区域内においては、同事業との一体的施行により計画的かつ良好なまちづくりが図られる。さらに、地元住民の協力体制も確立され、早期完成を強く望まれていることから、事業を継続し早期完成を図る。」とした市の対応方針案を妥当と認める。
2. 付議された国庫補助事業再評価審議対象事業「原良第三地区土地区画整理事業」について、詳細に審議した結果、「土地区画整理事業の推進により、道路、公園等の公共施設の整備改善が図られ、交通アクセスや防災性の向上など、居住環境が良好で健全な市街地が形成されつつある。また、本事業に対する地元住民からの理解は得られており、早期完成を望む声も多いことから、今後も事業を継続し早期完成を図る。」とした市の対応方針案を妥当と認める。
3. 付議された国庫補助事業再評価審議対象事業「郡山中央土地区画整理事業」について、詳細に審議した結果、「土地区画整理事業を推進し、道路や公園等の生活基盤が充実することにより、健全で快適な市街地形成と宅地の利用増進が図られると同時に潤いのある人にやさしいまちづくりを行うことができる。また、本地区の土地区画整理事業に対する地元住民からの理解は得られており、早期完成を望む声も多いことから、今後も事業を継続し早期完成を図る。」とした市の対応方針案を妥当と認める。

(別紙)

事業評価監視委員会が出された主な意見

国庫補助事業再評価審議対象事業

都市基盤河川脇田川改修事業
・特になし。
原良第三地区土地区画整理事業
・特になし。
郡山中央土地区画整理事業
・当該地区の住民の方々は、市町村合併を経て、これまで住んでいたまちの町名が変わったことなどにより、ある種の喪失感を抱いておられることなども思慮される。これらに配慮した取組みもなされているようだが、そのことも評価項目として取り入れ、評価しても良いのではないか。